

GKM theory and its applications to exceptional flag manifolds

佐藤敬志

GKM 理論によるとトーラスが作用している良い多様体の同変コホモロジーは余次元 1 の部分トーラスたちの固定点集合により完全に決定できる。今回の講演では、まず良いファイバー束を GKM 理論的に解析する、Guillemin, Sabatini, Zara による手法について述べる。次に適当なファイバー束にその手法を用いて、例外型旗多様体 F_4/T の整係数同変コホモロジー環の具体的な記述を与える。現在、 E_6/T の同変コホモロジーを計算中であり、その進展についても述べる予定である。